

プロポーザル評価会議 質疑及び対応一覧

(補足) 方針・対応について

【実施】・・・確実に実施する内容とする
→ 仕様書等に反映し、評価対象とする。

【検討】・・・検討を要する事項
→ 仕様書等に反映せず、原則、評価対象としない。

実施の有無にかかわらず、協議会で検討結果を報告する。(公開)

※実施しなかった場合も評価に影響はないが、実施した場合、内容によっては事業評価に反映

資料3
補足資料

公開資料

項目	連番	意見	回答	方針	対応
事業コンセプト マネジメント方針	1-1	市民ニーズはどのようなものと考えているか	これまでの実績やアンケートから飲食出店にニーズがあると捉えており、飲食出店をメインで行う	実施	特記仕様書へ反映
平面計画 空間づくり	2-1	実施期間はこれまでと同様の期間か	4,5月はデイキャンプについて。飲食出店は6月中旬。検討段階だが5月の出店も可能であれば。	実施	特記仕様書へ反映
	2-2	朝からランニングや散歩に使っている人たちへの配慮は考えているか	エリア内歩行空間の確保を行う。	実施	特記仕様書へ反映
	2-3	設えについてはどのように考えているか	自然に調和したデザインにする。過度に華美なものにはしない。	実施	特記仕様書へ反映
	2-4	(提案書に記載)『事業エリアを広げていく』というのは複数年の中で達成していきたいということか	次年度からは「使いづらい場所を広げて行く場面」ととらえている。年次計画はなく順次、可能な範囲で広げていきたい。	検討	今後、検討結果を確認
テナント計画 イベント計画	3-1	飲食出店者は新潟(県or市)の事業者で実現できるのか	市内(近隣)事業者向けに募集を行う。食材はオール新潟とはいかない。	実施	特記仕様書へ反映
	3-2	個々のテナント計画としてターゲットを明確にしているか	各店舗でメニューやコンセプトが被らないような調整を行う。	実施	事業計画書に反映
	3-3	(提案書に記載)イベントエリアのパッケージ化とは、参加しやすい仕組みづくりとは何か	これまで社内取引先や出店者など関係者からの提案でイベントを行ってきたが、『エリアや価格を公開し、広く募集を行う』こととする(パッケージ化)	実施	特記仕様書へ反映
地域貢献 地域連携	4-1	(提案書に記載)『地域、企業、家族のコミュニティ形成に貢献』とあるが具体的な考えはあるか	当該事業(テナント、イベント誘致等)をとおして、地域等との連携の場を提供するという事	実施	特記仕様書へ反映
	4-2	巡回やゴミ拾いの頻度は	巡回はほぼ毎日。ゴミ拾いも巡回時に加え、定期的に出店者と合同で実施する	実施	特記仕様書へ反映
	4-3	『にいがた2Km』とのつながりについて具体的な考えはあるか	連携していきたい。具体的なものについては今後検討していく。	検討	今後、検討結果を確認
広報 コミュニケーション	5-1	広報のタイミングや頻度はコンテンツによる違いはあるか	これまで、6,7月に比べ8,9月の利用者が減少傾向であり、後半に注力する。	検討	今後、検討結果を確認
運営・管理 収支計画	6-1	アンケート収集のタイミングはいつか協議会での報告は可能か	飲食出店が始まってから実施する 市が行っているものと合算する必要があるが、適宜報告可能	実施	特記仕様書へ反映
	6-2	エリアの拡大について	キャンプ地は八千代橋上流側、飲食出店は今の事業区域内での拡大をする。(2023年から順次)	検討	今後、検討結果を確認